2020年東京オリンピック・パラリンピック
山武市はスリランカのホストタウン、キャンプ地です。

広報 sammu

# さんむ

平成29年
12月号
2017.No.141

## 水難救助功労者表彰

左から小林氏、弓削氏、西﨑氏、高風聞氏

海水浴期間中に市内の海水浴場で発生した水難事故において、水難救助活動に貢献し特に顕著な功績があったとして、ライフセーバーの西﨑賢氏（富里市）、弓削匠氏（酒々井町）、高風聞和樹氏（東京都練馬区）、小林俊樹氏（千葉市）の４人の方が11月10日に千葉県夏期観光安全対策本部長より表彰されました。

危険従事者叙勲　瑞宝単光章　防衛功労

**越川　行雄**　氏（松尾町本柏）

越川氏は昭和46年に海上自衛隊に入隊。八戸市の第２航空隊や館山市の第21支援整備隊などに勤務。平成16年に退職されるまで33年余の長きにわたり自衛隊業務に従事され、その貢献が認められこの度の受章となりました。

危険従事者叙勲　瑞宝単光章　防衛功労

**坂本　正信**　氏（埴谷）

秋の叙勲　瑞宝単光章　消防功労

**相葉　茂文**　氏（湯坂）

元山武市消防団副団長の相葉氏は、昭和55年に旧成東町消防団に入団以来、28年余の長きにわたり、消防団活動に尽力されました。発足間もない山武市消防団では副団長として、機構改革による新しい消防団の組織作りに尽力されました。

現在も山武市消防審議会委員長として山武市消防団のさらなる発展のために活躍されています。

## 第８回山武市消防ポンプ操法大会

10月29日、蓮沼海浜公園第一駐車場で山武市消防ポンプ操法大会が開催され、市内各地域の消防団が日頃の消火活動訓練の成果を披露しました。

大会には市内47部中25部がポンプ車操法の部と小型ポンプ操法の部に分かれて出場しました。

ポンプ車操法の部では、第４分団第３部（本須賀納屋）が、小型ポンプ操法の部では、第３分団第３部（五木田）が優勝しました。

優勝した各部は、山武市消防団の代表として来年開催予定の第40回山武消防ポンプ操法大会に出場します。

## 明日の農業を担う千葉県農業士に　山武市の２人が認証

認証式での河野氏（左）と髙野氏（右）

農業者としての意欲と社会的評価を高めるため、千葉県知事から贈られる千葉県農業士、千葉県指導農業士の認証式が10月26日にホテルプラザ菜の花で行われ、山武市から河野和也氏（松ケ谷）、髙野和宏氏（板中新田）の２人が認証されました。両氏は農協青年部等で活躍しており、地域農業の担い手として、今後のさらなるご活躍が期待されます。

# 山武市表彰

多分野で市に貢献された方に、功労表彰と善行表彰を行いました。

（敬称略）

## 功労表彰

多年にわたり市議会議員として、地方自治の発展に貢献をされました。

八角　公二（新泉）

多年にわたり農業委員として、農業の振興に貢献をされました。

門澤　宏明（横田）
藤田　雅之（白幡）

多年にわたり民生委員児童委員として、地域福祉の増進に貢献をされました。

蕨　健吉（埴谷）
宍倉　すみ子（木原）
綴荘　利幸（森）
齊藤　澄子（松尾町松尾）
吉井　正道（木原）
小川　英子（埴谷）
髙宮　孝子（蓮沼ハ）

## 善行表彰

市内中学校に書籍などの学習用教材を寄贈していただきました。

一般財団法人　藤本武弘育英会

# 防犯功労者・防犯ポスター展優秀作品を表彰

（敬称略）

## 全国防犯協会連合会長表彰

《防犯功労者栄誉銅章》

山武市防犯協会
桒原　利一

## 千葉県防犯協会長表彰

《防犯功労者》

山武市防犯協会
奈良　久一

《優良防犯指導員》

山武市防犯協会
綿貫　雅夫
宮原　茂
古作喜一郎
木村　義久
佐瀬　幸雄

## 山武警察署管内防犯協会連合会長表彰

《防犯功労団体》

山武市防犯協会

《防犯功労者》

山武市防犯協会
中野　浩之
石渡　昭男
小川　英明
千葉　泰弘

## 千葉県安全で安心なまちづくり旬間防犯ポスター展

《小学5年生の部》

銅賞

堀井　学人（成東小学校）

堀井さんの作品

佳作

川嶋　大馳（鳴浜小学校）

川嶋さんの作品

並木　和也
和久井泰彦
石橋　逸司
秋庭　清一

## 山武警察署管内防犯ポスター展

《小学5年生の部》

金賞

堀井　学人（成東小学校）

銀賞

川嶋　大馳（鳴浜小学校）

《小学6年生の部》

銀賞

秋葉　美紅（山武西小学校）

《中学生の部》

銀賞

土屋歩乃佳（蓮沼中学校）
實川　未菜（蓮沼中学校）

秋葉さんの作品

土屋さんの作品

實川さんの作品

## ▼観光・交流の拠点――成東駅前観光交流センターがオープン

市では、成東駅の利便性向上と駅周辺の活性化のため、駅前広場の整備を進めてきました。

成東駅前ロータリーの隣には市民と観光などで訪れた方の交流による賑わい創出を目的とした成東駅前観光交流センターを建設しており、12月8日に開館します。

この施設は、市内産のサンブスギを活用した木造2階建てで、1階には観光案内所と待合スペースがあり、2階はボランティア団体等が利用できる会議室を備えています。

▲待合室イメージ

▼駅前広場

▲成東駅前観光交流センター外観

会議室は、平日午後4時からは学生などのための学習室として開放します。

利用方法等詳しくは都市整備課までお問い合わせください。

**◆施設の愛称を募集します。**

成東駅前観光交流センターの愛称を1月31日まで施設内で募集しますので、ご来館の際はぜひ、ご応募ください。

問 都市整備課 ☎0475(80)1192

## スリランカの青少年が山武市を訪問

10月16日から23日までの8日間、山武市がホストタウンであるスリランカ民主社会主義共和国より青少年2人と随行員人1人が山武市を訪れました。

今回、山武市を訪れたのはチャマルさん(19才男性)とハシニさん(19才女性)の2人で、スリランカを代表する三段跳びの選手です。彼らはさまざまな大会で優秀な成績を納めており2020年の東京オリンピックへの出場も期待されています。

①山武市の陸上チームと成東総合運動公園陸上競技場で交流をしました②蓮沼中学校での1日学校体験③弓道体験では的当てに夢中になり、スリランカでも弓道をしたいという声が上がっていました